

平成24年度 複合型特別養護老人ホームの公募選定結果

事業者名	社会福祉法人 本城会				
代表者氏名	永野 三代子				
応募行政区	若松区				
評価結果	評価項目		配点	評価	得点
	基本方針・運営方針に関するもの	法人の経営理念	4	C	2.4
		施設の基本方針	4	B	3.2
		地域福祉の核となる取組み	2	C	1.2
		利用者への情報提供・情報公開	2	C	1.2
		利用者一人ひとりへのサービス提供	2	C	1.2
		サービスの質の向上策	2	D	0.8
		職員の育成・職場環境	2	C	1.2
		低所得者に対する配慮	2	C	1.2
		利用者の尊厳の保持	2	C	1.2
		苦情解決の仕組み	1	C	0.6
		事故発生時の対応	1	C	0.6
		衛生管理等の対策	1	C	0.6
		非常災害対策	1	D	0.4
		虐待防止対策	1	C	0.6
		個人情報保護対策	1	D	0.4
		サロン活動の実施方法と地域密着型としての地域との連携	3	C	1.8
		地域住民への生活支援	3	C	1.8
		認知症高齢者ケア	3	C	1.8
		ユニットケア（個別ケア）の実現	3	D	1.2
		事業計画の具体性・実現性と継続性	20	B	16.0
	小計		60	—	39.4
	施設の特徴に関するもの	施設配置（既存施設との距離）	10	C	6.0
		立地面での特徴	15	C	9.0
		施設のハード面の特徴	5	C	3.0
		環境への配慮	5	C	3.0
		複合型施設としての創意工夫や取組みの特徴	5	D	2.0
小計		40	—	23.0	
合計		100	—	62.4	

【評価レベル】

評価レベル	乗率	
A	100%	特に優れている（高度な能力を有している）
B	80%	優れている（十分な能力を有している）
C	60%	普通（一応の能力を有している）
D	40%	不十分である
E	0%	不適切である

事業者名	社会福祉法人 本城会
選定理由	<p>〔総評〕</p> <p>今回の提案については、「サービスの質の向上策」など一部の項目について「具体的取組み」の説明に関する記述が少ない部分もあるが、全体としては、大半の項目に関して、当該法人が運営する既存の特別養護老人ホームの実績を踏まえた提案内容となっており評価できる。</p> <p>その主な項目については以下のとおりである。</p> <p>〔項目ごとの評価〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「利用者の尊厳の保持」では、個別性の高い排泄ケアに着目し、排泄の基本「便座に座る」ことを目標に、水分摂取量の把握や24時間排尿チェックなどに取組み、利用者の意向を尊重しながら「おむつからパンツへ」移行できるよう支援する提案がなされている。</li> <li>○ 「事故発生時の対応」では、転倒予防について、理学療法士によるアプローチや居室環境の見直し、排泄ケア、投薬との関連性などの検討による個別支援計画に基づいた取組みが提案されている。</li> <li>○ 「認知症高齢者ケア」では、専門医の画像診断や利用者のこれまでの生き方や暮らしを踏まえて、利用者一人ひとりの症状に応じた対応に取り組む提案がなされている。</li> <li>○ ヒアリングにおける、提案内容の確認の結果、いずれの項目も既存法人の運営実績に基づいた実現性の高いものであることが確認され、「事業計画の具体性・実現性と継続性」は高い評価となった。</li> </ul>
付帯条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 指定までに既存の事業所が実地指導等で指摘を受けた場合は、指摘事項について改善を行うこと。また返還金等が発生した場合は誠実に返還すること。</li> <li>○ 指定までの期間も継続的に地域住民への説明を行い、理解と協力を得られるように努めること。</li> <li>○ 複合型施設の運営にあたっては、地域密着型サービスの理念に基づき、サロン活動を通じて介護予防の拠点と地域交流の場としての役割を果たすとともに、地域福祉・地域医療とのネットワークの強化に努め、地域における在宅支援の介護拠点を目指すこと。</li> <li>○ 提案の早期実現に向け、十分な組織体制を整えるとともに、開設を安全・円滑に行うため、施設全体として、事前の職員研修等の準備を徹底すること。また、職員のキャリアアップを図るため、支援の取組みを一層充実させること。</li> </ul>
その他 検討会意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ターミナルケアについては、今後、医療機関との連携を強化し、増加する需要に応えてほしい。</li> <li>○ トイレのレイアウトについては工夫すること。</li> </ul>